

令和2年12月21日

東京都中学校バスケットボール新人大会出場校 チーム関係者の皆さんへ

東京都中学校体育連盟バスケットボール部
競技部長 菅原 芳雄

競技部長あいさつに代えて

先ずは、本大会に出場を決められた、各校選手の皆さんをはじめ、顧問の先生方、保護者の皆様にお祝い申し上げます。今大会は、年度当初の予定では12月6日に最終日を迎える予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、当初の日程では地区予選が行えない地区もあること、年間2大会になったことから新人大会と夏季総合体育大会の開催期間のバランスを考えて日程変更となりました。皆さんも知っての通り、今年度で終了となるはずであった春季大会が中止となり、一縷の望みであった夏季総合体育大会も中止となったことで、東京都大会が開催できるのは一年振りとなります。ここまでの道のりは皆さんも知っての通り、大変厳しいものでした。中学校体育連盟に加盟している競技の中でも、バスケットボール部は柔道部と並び、感染予防にはかなり高いハードルが設定されています。室内競技のうえ、身体接触を伴うからです。今大会においては、感染予防に対する細かな指示が出されています。チーム関係者の皆様には、大変ご苦勞をおかけするところですが、事前に出されている資料にきちんと目を通して頂き、各チームが約束を完璧にこなしてくれることをお願い致します。また、地区予選でも報告がありましたが、コロナ感染の影響で棄権を余儀なくされた学校があります。今後の感染拡大によっては、大会自体が中止となる場合も考えられます。各校で新型コロナウイルスの感染に関わる事案が発生した場合には、速やかにご連絡を頂けるようお願い致します。事前資料にも掲載させていただきましたが、事前に感染等に関わる事案が判明していたにも関わらず、その部分を隠して出場していたことが判明した場合には、厳正なる処分を下さなければなりません。どうぞ、そのような事案が発生した場合には、ご相談頂きたいと思っております。

さて、選手の皆さんにとっては、待ちに待った都大会が開催されます。3年生の皆さんにとっては、戦う前に未知のウィルスに奪われ、夢見ることも叶わなかった大会です。どうか悔いのない時間を過ごしてほしいと思います。勝敗は必ず決するバスケットボールですが、勝ち負けに関わらず、対戦選手に対するリスペクトを忘れないでください。審判員の方々をはじめ、会場校でお手伝いをしてくださっている補助役員生徒の皆さんや保護者の方々への感謝の気持ちは、様々な制限下で行われる今なら、皆さんは本当の意味が理解できるはずです。戦う場さえ奪われてしまった3年生の分まで、一人一人が各会場でひたむきにプレイしてくれることを願っています。保護者の皆様、新型コロナウイルスの感染予防のため、今大会は無観客での開催となります。日頃サポートを頂いているお子さんの勇姿をご覧になれないことに、ご不満の方もいらっしゃるかと思いますが、どうぞご理解とご協力をお願い致します。

末筆になりますが、都大会開催にむけて、会場校を引き受けて下さった先生方をはじめ、3年生の代替大会開催に御尽力頂きました地区責任専門委員の先生方、地区役員の先生方、様々な制約の中でご協力いただきました事に心より御礼申し上げます。地区によっては、ぎりぎりまで折衝を重ねて頂いたものの、地区の方針で代替大会が開催できなかった地区もあるとお聞きしています。3年生をはじめ、保護者の皆様、地区の先生方のお気持ちを考えると言葉もありません。一日も早く、以前のような日々に戻ることを願うとともに、いつの日か、『あの日々があったから、自分達は強くなれた』と言える時が来ることを信じています。3年生の皆さんは、それぞれの進路実現に向けて、研鑽の日々を過ごしていることと思います。どうか健康にはくれぐれも注意をしてください。皆さんの夢が実現することを祈っています。